

## 各種相談のご案内

### ■ 田辺市・橋本市での出張相談について (要予約・無料)

和歌山県 NPO サポートセンターまでお越しいただくのが困難なみなさまのために、以下の 2 カ所出張相談をおこなっております。ご希望の方は各センターへお電話でご予約ください。なお、1 件あたりの相談時間は 1 時間までとさせていただきます。

#### 田辺市市民活動センター

- 相談日：原則毎月第 2 金曜日の 10 時半～16 時
- 場 所：田辺市民総合センター 2F
- 相談予約電話番号：0739-26-9833 (FAX 同番号)
- 対 象：田辺市を中心に紀南で活動中、または活動しようとする団体

#### 橋本市市民活動サポートセンター

- 相談日：原則毎月第 2 水曜日の 10 時～16 時
- 場 所：橋本市保健福祉センター 2F
- 相談予約電話番号：0736-33-0088 FAX 0736-33-0095
- 対 象：原則として橋本市内に拠点を置き活動中、または活動しようとする団体

★日程は新型コロナウイルス感染症の情勢等により、変更になることがあります。

### ■ ビデオ会議による相談について (要予約・無料)

インターネット常時接続のパソコンからビデオ会議方式で相談を受けることができます。画面を共有しながらの説明が可能のため、お電話よりもわかりやすく相談が可能。ご希望の方は和歌山県 NPO サポートセンターまでお問い合わせください。NPO サポートセンターのご利用状況によっては即日対応も可能です。

## サポートセンターからのお知らせ

### ■初めての ZOOM・サポセンスタッフと話してみよう

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、NPO・ボランティア団体が関係する事業においても、インターネットを活用したオンライン会議・オンラインセミナーが増えています。特に採用例が多い「ZOOM」を使ってみよう！でもつなげられるか不安・・・そんな方を対象とした体験会を開催します。

日 時／9月19日(土) 14:00～14:30、10月17日(土) 14:00～14:30

定 員／各5名(申し込み先着順)

参加費／無料

参加資格／インターネットに常時接続して、マイク・カメラが利用可能なパソコンをお持ちの方(今回はスマートフォン・タブレットは対象外とさせていただきます)

参加ご希望の方は和歌山県 NPO サポートセンターへメールで、お名前、団体名をお知らせください (info@wakayama-npo.jp)。折り返し、参加に必要な URL などの情報をお送りします。

※今年秋以降、NPO サポートセンター主催で ZOOM を活用した講座の開催を予定しています。この機会に是非体験してください。

### ■NPO・ボランティアのための広報講座(初級編)

和歌山市 NPO・ボランティアパワーアップセミナーとのタイアップで今年 3 月に開催を予定していたこの講座。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で延期となっていたが、改めての開催が決まりました。

日 時／10月3日(土) 13:00～16:00

場 所／和歌山市地域フロンティアセンター(フォルテワジマ 6 階)

講 師／石井大輔さん(「ファンドレイジングのレシピ」代表/ファンドレイジング・コーディネーター)

参加費／無料、各団体の広報チラシ等をご持参ください。

定 員／30名(申し込み先着順)

共 催／和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会

参加申込は和歌山県 NPO サポートセンターで受け付けます(073-435-5424、メール info@wakayama-npo.jp、上の二次元コードからオンライン申込みも可能です)。



## NPO に関するご相談は

和歌山県 NPO サポートセンター(県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 9F)

TEL: 073-435-5424 FAX: 073-435-5425

メール: info@wakayama-npo.jp URL: https://www.wakayama-npo.jp/

受付時間: 火曜日～土曜日 9:00～20:50 (21:00 閉館)

日曜日 9:00～17:30

休館日: 月曜日・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)

【指定管理者: 認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター】

和歌山県環境生活部 県民局 県民生活課 県民活動団体室

(和歌山県庁本館 2F)

TEL: 073-441-2053 FAX: 073-433-1771

メール: e0313002@pref.wakayama.lg.jp

URL: https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031300/npo/

【本紙は古紙再生率 70%以上の再生紙を使用しております】

## 和になろう 県内で市民活動を行う団体や人を紹介します No.50 NPO 法人わかやまスポーツ伝承館

スポーツ全般を振興するために設立した NPO 法人わかやまスポーツ伝承館は、フォルテワジマ 3 階(和歌山市本町 2-1)で、体験型のスポーツミュージアムとして、スポーツの魅力を発信しています。

### “本物に触れる”をテーマに!

今年で 10 年目を迎える同館では、和歌山県にゆかりのあるアスリートの功績を紹介しており、オリンピックメダルに触れることもできます。

また、県内の高校のユニフォームを試着して、阪神甲子園球場より寄贈されたダッグアウトベンチに座り記念撮影もできます。

NPO 法人が運営する総合的なスポーツ展示場は、国内で唯一の場所。全国各地から見学に訪れるそうです。

### スポーツの魅力を伝えたいと奔走!

なじみのないスポーツを紹介するとき、まず興味をもってもらうところから始まります。そして「やってみようかな?」と思ってもらえるようにしたいと館長の江川哲二さん。先日まで同館で展示をしていた「インディアカ」というスポーツは、まず自分たちがルールを勉強することから始めたそうです。「どういう紹介や見せ方が一番良いのか、考えるのは難しいですが楽しい」といいます。

NPO 法人わかやまスポーツ伝承館  
〒640-8033 和歌山市本町 2-1 フォルテワジマ 3 階

## INDEX

表紙: 「和になろう」NPO 法人わかやまスポーツ伝承館

p.1: 特集 和歌山の地域課題を数字でみる (2)

す。「インディアカ」は、この会場で実際に羽根をつく体験をし、親しんでもらったそうです。

また「柔道展の時は、県柔道連盟にコンタクトを取り、柔道着をお借りする手配をしました。お借りしたからには、大切に扱わないといけないし、スケジュール調整も大変です」と笑顔を見せていました。

### スポーツの楽しさを広めたい!



1996年アトランタ五輪のレスリングで太田拓弥選手(新宮市出身)が獲得した銅メダル

本物のオリンピックメダルに触れて、その重みを感じ感動を分かちあう。貴重で素晴らしい体験ができる場所であり、また個人競技から団体競技まで、幅が広いのがスポーツ。趣味として、アスリートとして修練するなど、個々にあった楽しみを見つけられる場所でもあります。

野球経験者という江川さんは、野球で学んだチームワークが、今も役立っているといいます。喜びや楽しさを皆で分かちあうスポーツの素晴らしさをこれからも伝えていきたいと意気込みを語ってくれました。



スポーツ伝承館館長の江川哲二さん

【10月・11月は「生誕 100 年記念展」を開催予定】  
熱血指揮官・西本幸雄さん、伝説の名投手・嶋清一さん

p.2: 新規設立 NPO 法人、助成金のご案内・イベント情報など

p.3: サポートセンターからのお知らせ

## 特集 和歌山の地域課題を数字でみる (2)

和歌山の地域課題を数字を用いながらご紹介するシリーズの第2弾(今回は2019年11月発行号)。今回は、ひとり暮らし高齢者の割合が年々増えていくことが想定されるなかで地域コミュニティに与える影響について考えます。

### 全国的にひとり暮らしは増加傾向

国の調査機関である国立人口問題・社会保障研究所(社人研)では、5年に1回実施される国勢調査をもとに、将来の人口や世帯数など様々な推計結果を定期的に公表しています。今回は2019年に公開された「世帯に関する推計」から、ひとり暮らし世帯のデータをご紹介します。

2015年時点で全国の総人口における独居率は14.5%となっています。和歌山県全体でみると独居率は11.9%で全国に比べるとその割合は低くなっています。

なお、今後の独居率は、全国も和歌山県内も、ともに高まっていきそうです。

### 高齢者の独居率が高い、ということとは?

年齢層を高齢者に絞ると、和歌山県の独居率は全国平均よりも高くなります。2015年時点でみると、65歳以上人口における独居率は20.1%、75歳以上に限ると23.6%となっていて、全国平均よりそれぞれ1.6ポイント、3.0ポイント高くなっています。

今後、全国の高齢者の独居率も増加する予測ですが、和歌山県の割合は引き続き、全国の割合より高いまま推移するとみられています。

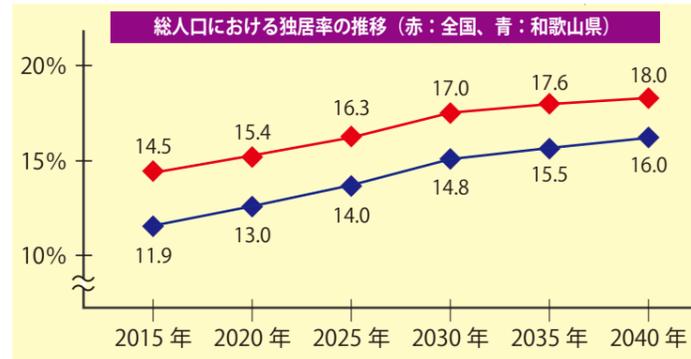
注意したいのは、社人研の推計では和歌山県内の総世帯数は2015年から2040年までの25年間でおよそ16%も減少するとみられていることです。地域内の世帯数が減少し続けるにも関わらず、ひとり暮らしの高齢者の割合は増加を続ける見込みとなります。

地域を構成する世帯数が減少する一方で、高齢者の独居世帯の割合が増えるということは、例えば町内会や班などで輪番で役割分担などをおこなっている場合、頻りに独居世帯にも役割が回ってきて負担が増す可能性が出てきます。従前からの地域活動がおこなえなくなることも考えられます。

### 空き家問題や地域コミュニティにも影響が

総務省の住宅・土地統計調査によると、和歌山県内の総住宅戸数に占める空き家は約20%と全国2位の高さ。世帯数が将来的に減少していくということは、空き家が増えやすくなる恐れが高いということにつながり、空き家の適正な管理がますます求められる状況になります。

このように、人口減少や人口構成の変化に伴う世帯の減少は、①従来の地域が有していた町内会や班などを機能



2015年は国勢調査による確定値。2020年以降は推計値。  
データ出典: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計」  
<http://www.ipss.go.jp/pp-pjsetai/j/hpjp2019/t-page.asp>

不全に陥らせてしまう可能性があること、②空き家の増加を招き都市機能低下や防災・防犯面の脅威を高める恐れがあること、などの悪影響が発生することが懸念されます。

できるだけ早く官民が連携して、町内会や班組織の運営の見直し、世帯数減少にともなう空き家対策などに着手する必要があります。

NPOやボランティア団体にとってもこうした地域の動向が、活動に大きく影響を及ぼす恐れがあります。地域の実情の変化に合わせて、柔軟に活動や組織形態を見直すなど、NPOらしい機動的な取り組みにより、地域の課題解決に向けた取り組みが期待されています。

## 新規設立 NPO 法人

※このコーナーでは、前号発行以降にNPO法人の新規設立認証を受けたNPO法人をご紹介します。

◎NPO法人 neco.com (みなべ町)

2020年8月13日認証 代表者 松本 舞

行き場をなくした犬猫たちの保護のほか、将来的には、新たな家族を探す事を目的とする保護猫カフェや動物保護施設を作って活動を行っていきます。地域猫の活動や保護猫たちに関する広報活動も行いますので、随時お知らせさせていただきます。よろしくお

願います。

メール npo.neco.com@gmail.com Instagram maimai1894

◎NPO法人ネクサス(湯浅町)

2020年8月5日認証 代表者 中谷 元治

◎NPO法人自由同和会(和歌山市)

2020年8月20日認証 代表者 北橋 雅也

## 助成金 & 公募情報

### 【新型コロナ関連】家賃支援給付金

新型コロナウイルス感染症により、収入が減少した団体を対象に、家賃等の賃料を支援する「家賃支援給付金」の受付が始まっています。条件を満たせばNPO法人も対象です。詳しくは経済産業省のウェブサイトをご覧ください(NPO法人は「申請要領(中小法人等向け)原則(基本編)」と別冊の双方を確認する必要がありますのでご注意ください)。

<https://www.meti.go.jp/covid-19/yachin-kyufu/>

国の家賃支援給付金の対象となった場合は、和歌山県独自の家賃支援金の支援対象にもなります。

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060300/yachin/>

### 【新型コロナ関連】新型コロナウイルス感染症の拡大防止策に対する支援

【助成対象】 新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止に関する様々な活動。

【助成金額】 特に上限額は設けていません(助成総額1億円)。なお、助成額が100万円以内の場合は原則100%助成。100万円を超える場合は10%~50%を自己負担いただくことがあります。

【募集期間】 2021年3月31日までの期間中、助成総額の範囲内で募集します。

【対象期間】 2021年3月末まで行われる活動

【主催】 公益財団法人 JKA

【備考】 詳細は公益財団法人 JKA のウェブサイトをご覧ください(<https://hojo.keirin-autorace.or.jp/>)。

### スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム

【助成対象】 スポーツを楽しむ文化が地域に根つき、社会の新しい価値を創り出すような取り組みを応援。

(1) 一般部門…地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながるコミュニティスポーツ

(2) 特定部門…心身の障がいや長期療養などのより社会参加が困難な状況にある人とともに楽しめるコミュニティスポーツ

【助成金額】 チャレンジコース: 50万円以内…15件程度、アドバンスコース: 300万円以内…5件程度

【募集期間】 2020年9月25日(金) 必着

【対象期間】 チャレンジコースは2021年4月から2022年3月、アドバンスコースは2021年4月から2023年3月にかけて行われる活動

【主催】 公益財団法人住友生命健康財団

【備考】 詳細は住友生命健康財団のウェブサイトをご覧ください(<http://www.skzaidan.or.jp/>)。

### TOYO TIRE グループ環境保護基金

【助成対象】 公益に資する事業を計画している団体がおこなう環境保護・環境保全関連の事業活動。

【助成金額】 上限150万円

【募集期間】 2020年9月30日(水) 消印有効

【対象期間】 2021年4月~2022年3月に行われる活動

【主催】 TOYO TIRE グループ

【備考】 詳細は公益社団法人日本フィランソロピー協会内の「TOYO TIRE グループ環境保護基金」のウェブサイトをご覧ください(<https://www.philanthropy.or.jp/toyotires/>)。

## イベント情報

### 古楽器アンサンブル! デンハーグピアノ五重奏団

日本国内でもなかなか聴くことのできないフォルテピアノの演奏を聴けるまたとない機会です。

【日程】 9月25日(金) 18:00開場、18:30開演

【場所】 メディア・アート・ホール(和歌山県立図書館2階)

【内容】 ベートーヴェン「エグモント」序曲 作品84、ピアノソナタハ短調 作品13「悲愴」より第2楽章、ほか。

【参加費】 前売3,000円、当日4,000円、学生1,000円(30席、高校生まで)

【主催】 和歌山県立図書館・県立図書館クラシック音楽会議

【備考】 今年4月25日に開催を予定していたものの、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて延期となっていました。和歌山県電子申請サイトでチケットの取次を受け付けています(<https://shinsei.pref.wakayama.jp/6QznryGu>)。

## ボランティア関連情報

### わかやまごみゼロ活動を募集します

県民及び県内事業者のみなさんが実施する清掃活動を「わかやまごみゼロ活動」として認定し、当該活動を支援します。

【支援内容】 ①県ホームページ等で当該活動を情報発信、②火ばさみなどのごみ拾い用資機材の貸与、③啓発グッズの提供

【申請・問合せ先】 和歌山県循環型社会推進課 (073-441-2675、<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031800/gomizero/katsudo.html>)

### 【メールマガジン配信登録を受け付けています】

和歌山県NPOサポートセンターから毎月1日・15日にイベントや助成金等の最新情報をお届けしているメールマガジン。臨時号も随時配信しています。こちらのQRコードから配信登録が可能です。

